

UM工程進捗 リリースノート 2306E

発行日	2023/06/30
最終改訂日	—

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. 所要量計算	4
2.2. 設計変更	4
2.3. My実績入力／実績入力	4
2.4. My実績入力	4
2.5. 不具合修正	4
3. アップグレード手順	6
4. UM工程進捗用設定	9
4.1. UM共通設定	9
4.2. 【My実績入力】プロパティの設定	9
4.3. 【My実績入力】サイトの公開	11

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2023/06/30	1.136	発行

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 所要量計算
- 設計変更
- My実績入力／実績入力
- My実績入力
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[UM工程進捗用設定] よりご確認ください。

2. 詳細

2.1. 所要量計算

各種オーダー作成処理にて、所要量計算済フラグをONにしていたましたが、所要量計算処理が最終（L/T計算処理 or 標準原価計算処理）まで完了した時点で所要量計算済フラグをONにするように仕様変更いたしました。

2.2. 設計変更

- 明細部が工程順序「999」の1行のみの場合に作業オーダーは追加できませんでしたが、工程順序「999」のみの場合でも、作業オーダーを追加できるように仕様変更いたしました。
工程順序「999」の1行のみの場合は「下に作業オーダー追加」が可能となります。

※ 「上に作業オーダー追加」は出来ませんので、ご注意ください。

本仕様変更に伴い、製造オーダー. ステータスを「製造完了」とするタイミングを下記の通り変更いたしました。

新仕様: すべての作業オーダーが完了時

旧仕様: 工程順序「999」の作業オーダーが完了時

- 子品目所要量削除時、紐づく購買オーダーが下記対象条件のいずれかの場合、紐づく購買オーダーが発注済みである旨の確認メッセージが表示するようにしました。「実行」ボタンクリック後は子品目所要量のみ削除され、購買オーダーや発注明細は削除されません。

下記対象条件のいずれにも該当しない場合は子品目所要量とそれに紐づく購買オーダーも削除されます。

<対象条件>

- ・購買オーダー. ステータスが発注済
- ・購買オーダーに紐づく発注明細が存在する

2.3. My実績入力／実績入力

- リソース実績入力画面の開始時刻は必須入力項目でしたが、任入力項目に仕様変更いたしました。

2.4. My実績入力

・リソース一覧画面にてリソース選択の際に、ログインユーザに紐づくリソースが上部に表示されるようにいたしました。

・My実績入力のリソース実績入力画面にて金型の実績を登録することができるようになりました。

2.5. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- QC工程表

QC工程表の中で管理項目を入力する際に、「実績入力候補値」が指定出来ない不具合を修正いたしました。

- My実績入力／実績入力

- ・子品目消費実績入力画面にて入力した数量が「更新」ボタンをクリックするたびに消費される不具合を修正いたしました。

- ・作業実績の一部が製造実績に引き継がれない不具合を修正いたしました。

対象項目:

備考

有効期限(品目の起算日設定を行っている場合のみ)

使用期限(品目の起算日設定を行っている場合のみ)

- 設計変更

内外作区分が「外作」で作業オーダーの編集や追加を行った場合に、通貨マスタ／通貨レートマスタの値が取得できず、購買オーダーを作成できない不具合を修正いたしました。

- 部品表(標準原価オプション)

- ・外作工程の工程明細に工程リソースが紐づいていない品目に対して「自品目原価」ボタンクリック時、直接経費が算出されない不具合を修正いたしました。

- ・デフォルト構成ヘッダが設定されていない品目を選択した場合、「自品目原価」ボタンまたは「積上計算」ボタンをクリックすると、各原価が表示されず、ボタンが非活性になったまま戻らなくなっていました。エラーメッセージを表示し、各原価は0で表示するとともに、ボタンが活性状態に戻るよう修正いたしました

- 生産計画／製造オーダー

選択した拠点に紐づくカレンダーヘッダが未登録の場合に、生産計画入力画面の「保存」ボタンまたは製造オーダー入力画面の「工程展開」ボタンをクリックしても保存ができない不具合を修正いたしました。

- 支給実績一覧入力

出庫場所がWMSフラグONの在庫場所かつ、対象の在庫が工程仕掛品(工程順序≠999)の場合に、在庫数のチェック結果が不正となる不具合を修正いたしました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ①Schema
- ②Label
- ③Utility
- ④Domain
- ⑤Service

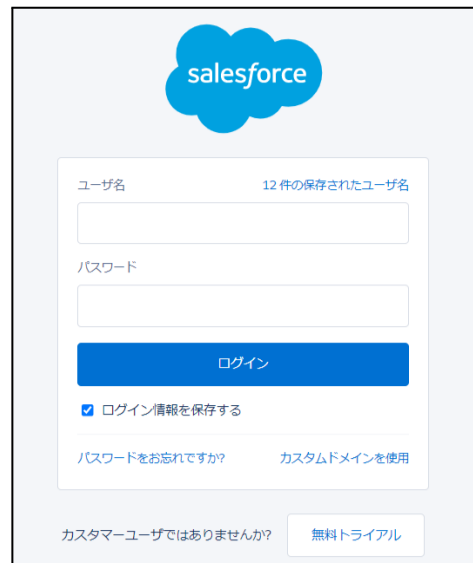
①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2306E」に記載しています。

- ⑥工程進捗 ver.1.136.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002YgEGAA0>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。
「UM共通 リリースノート 2306E」を参考に、URLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。
- 3) ⑥工程進捗のアップグレードを実施します。
上記パッケージURL⑥にアクセスします。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。

- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
 c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
 コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。
 インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

☒ 管理者のみのインストール ☐ すべてのユーザのインストール ☐ 特定のプロファイルのインストール...

⚠️ Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

☐ Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
 コメント作成者

⚠️ このアプリケーションのアップグレードには時間がかかります。
 アップグレードが完了すると、メールで通知されます。

完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください










設定

ホーム

オブジェクトマネージャ

インストール

アプリケーション

パッケージ

インストール済みパッケージ

機能設定

分析

Analytics

自動インストールアプリケーション

設定

インストール済みパッケージ

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースする必要があります。ユースケースは、UI ガイドで、他の設定機能を使用して備わったリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、『アンインストール』をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、『ライセンスの管理』をクリックします。

このページのヘルプ



インストール済みパッケージ

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um_label_production_management	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/08/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snps_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブがありません。

4. UM工程進捗用設定

UM工程進捗の変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

※My実績入力のバージョンについては、インストールした時点でのバージョンとなります。

ユーザガイド記載のバージョンと環境のバージョンが異なる場合、リリースノートの手動設定を実施いただくことで、最新のバージョンと同等の状態をご利用いただくことが可能です。

4.1. UM共通用設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。

下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。

「UM共通リリースノート 2306E」

4.2. 【My実績入力】プロパティの設定

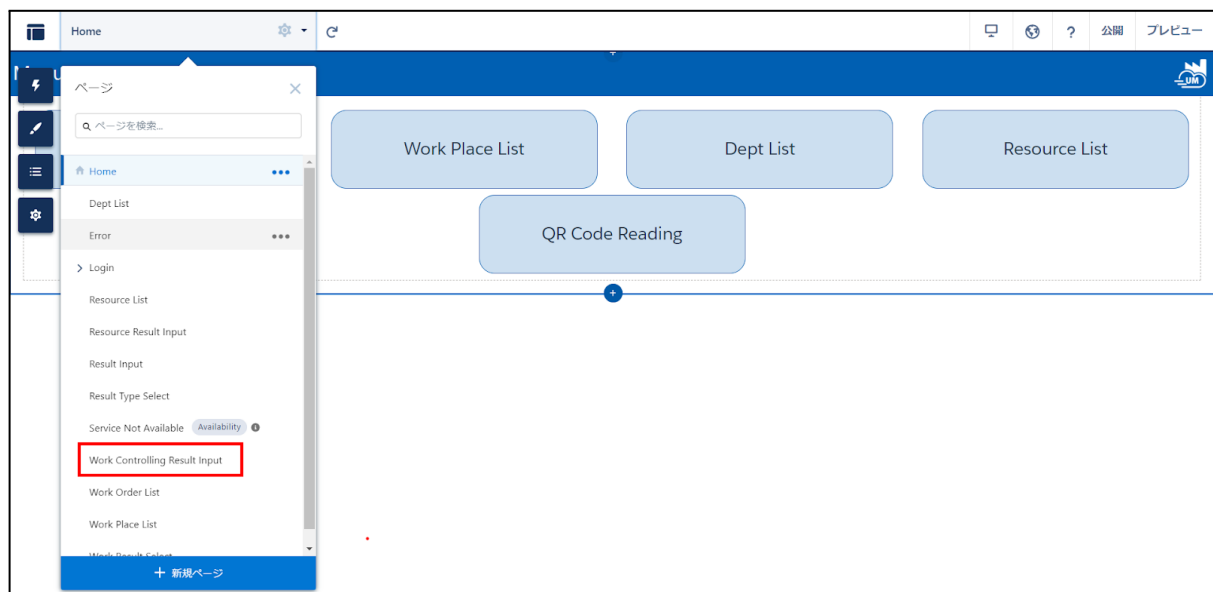
My実績入力のプロパティを設定します。

管理実績. 開始時刻／終了時刻の表示をONにする場合

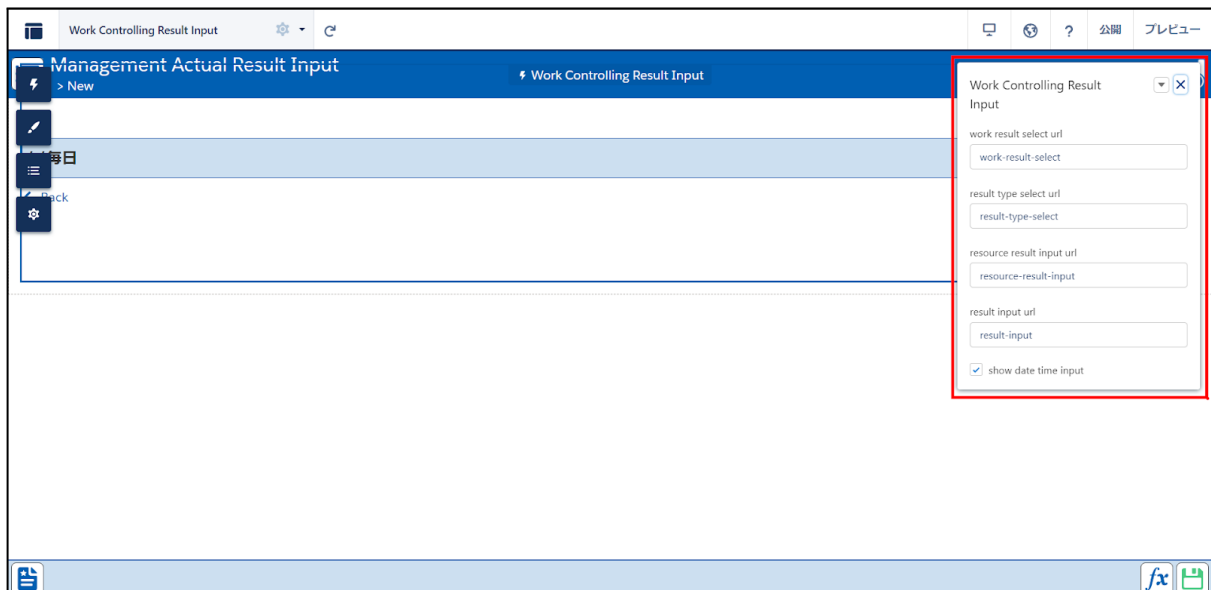
※元々ONになっている場合でも必ずこちらの手順を実施してください。

<手順>

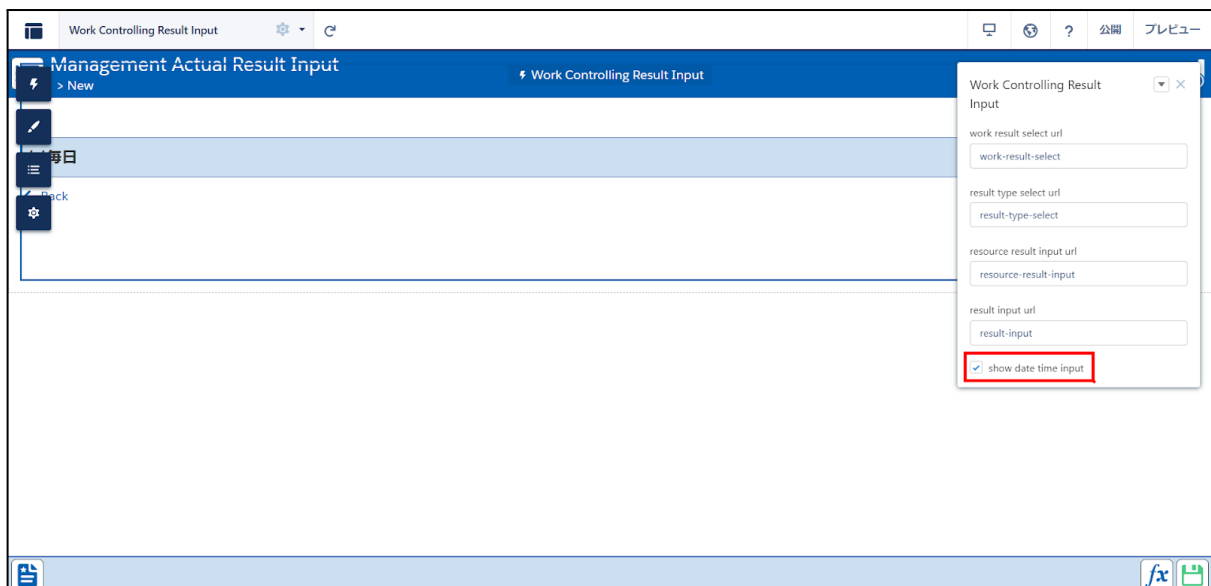
- 1) ページメニューを開き、「Work Controlling Result Input」を選択します。



- 2) ページ上に配置されたコンポーネントをクリックし、プロパティを開きます。



3) 「show date time input」のチェックを一度OFFにし、再度ONにします。



4.3. 【My実績入力】サイトの公開

<手順>

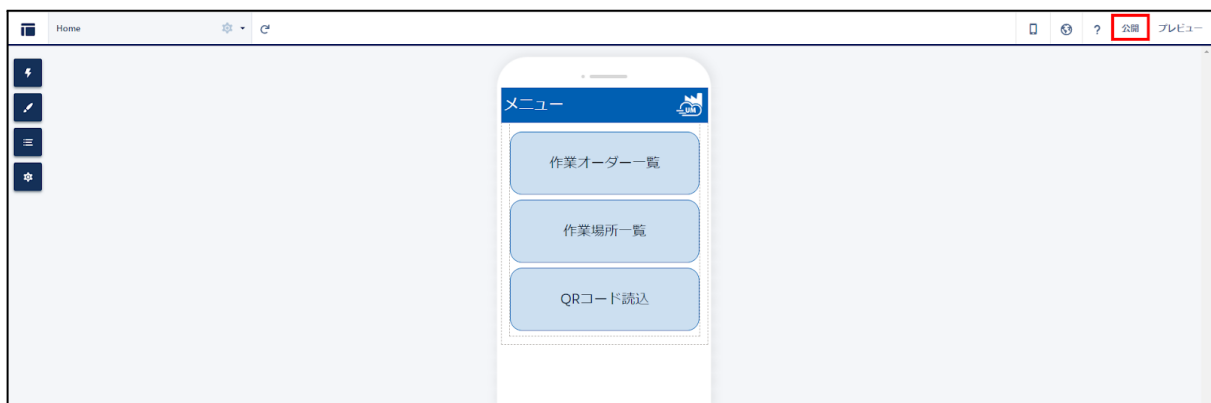
1. ホーム設定より、「デジタルエクスペリエンス」ページを開いて「すべてのサイト」を選択します。



2. アクションから「ビルダー」を選択します。
新規タブでエクスペリエンスビルダーが起動します。



3. 右上の「公開」ボタンをクリックします。



4. 確認画面の「公開」ボタンをクリックします。
公開が完了すると確認メールが送信されます。

